

東部の窓 ～校長室だより～



豊川市立東部小学校
令和7年2月17日
←クラブ活動の様子から

2/4 にこにこ集会・校長講話より「心の鬼を退治しよう退治しよう」

今年の「節分」はいつか知っていますか？そうです、おととい2月2日ですね。ここで問題！「2月の他にも、『節分』があったのでしょうか？○か×か！？正解は…こちら、○です！「節分」とは「季節を分ける」という意味です。昔は立春や立夏、立秋、立冬の前日、季節の変わり目のことをすべて「節分」と呼んでいたのです。ということは、なんと！1年に4回節分があったということです。1年に4回も豆まきをしていたのですかね。これらの季節の節目には、「邪気」（病気をひきおこす悪い気）が入ってくると信じられていました。豆まきは、それらの見えない悪いものを「鬼」に見立てて、それを追い払うために行われるようになった風習なのです。だから、「鬼は外！」というのですね。

ここで、問題その2です！北海道や東北地方では、節分で豆（大豆）の代わりにある物を投げるのだそうです。そのある物とは次のどれでしょう？①炭②じゃがいも③落花生（ピーナッツ）④雪の玉。正解は、③の落花生（ピーナッツ）！そのわけは、雪の多い地域ですと、雪の中にまいた豆を拾うのは落花生の方が楽です。また、後で食べることを考えると、殻に入った豆の方が汚れず衛生的だからです。節分で鬼に投げるものも、地域によって違うのですね。

続いて、問題その3！節分の鬼といえば「赤鬼」のイメージが強いですが、でも、実は節分の鬼の色は、「5色」あります。赤鬼や青鬼、黄鬼、緑鬼…では、あと1つは次のどの色の鬼でしょうか！？①ピンク鬼②紫鬼③黒鬼④オレンジ鬼。正解は、「黒鬼」です！仏教では、修行の邪魔をする5つの煩惱（人間が誰もがもっているマイナスの気持ち）を「5つの鬼」に例えて色分けしたそうです。まるで、ヒーロー戦隊みたいですね…。それぞれの色の鬼は、次のような「性格」なのだそうです。「赤鬼」は欲が深くて、何でも欲しがって「欲しがり鬼」です。人間のすべての悪い心を表していると言われることもあります。赤鬼がいちばん有名なのは、この欲望があらゆる邪気（よこしまな心）の象徴であるためです。「青鬼」は悪口や嫌なことばかり言って、いつも怒っている「怒りんぼ鬼」、「黄鬼」は自己中心的で、自分勝手にわがままな「わがまま鬼」、「緑鬼」はやる気が出なくてだらだらしている「なまけ鬼」。最後に「黒鬼」は、人を疑ったりグチをこぼしたりする「人のせい鬼」です。

2学期終業式の日に、『元日』に『今年は、〇〇をしよう！』と1年の目標を決めてくださいと、みなさんに話しました。3学期が始まって1か月が過ぎました。その目標ややる気が、少し弱くなっている人はいませんか？それは、緑の「なまけ鬼」が心の中に入ってきたのかもしれません。しかも、この5つの色分けされた鬼は、誰の心にも住んでいるらしいのです。自分には、『心の鬼』はいないよ！と言う人も、もしかしたら、何かのきっかけで「心の鬼」が出てくるかもしれません。そんなときは、「心の鬼」を追い出そうという強い気持ちをもって、「心の鬼」を退治してください。そして、やる気に満ちた表情になってください。

最後にこの数字（「32」）は何の数字だと思いますか？実は、今の学年で3学期に学校に登校する日数です。この32日間、自分の「心の鬼」を退治して、しっかり1年間のまとめをおこなってください。そして、進学・進級に向けてがんばっていきましょう！



昔あそびと節分の会

1年生児童を対象とした「めざせ！昔あそび名人」と「節分」を、1月31日（金）に校区老人会のみなさん30名近くのご協力をいただいて行いました。前半は、こまやけん玉、めんこ、あやとりなど8つの遊びグループに分かれ、グループごとに老人会の方にコツを教わりながら昔遊びを楽しみました。

後半は「節分」に関する内容でした。子どもたちは、自分たちのやっつけた鬼について発表しました。最後はステージ上から老人会のみなさんに豆とお菓子を投げただけで、子どもたちが一生懸命拾いました。子どもたちは終始目を輝かせて活動し、どの子も「楽しかった！」と声をあげる姿が印象的でした。校区老人会のみなさんと子どもたちとの、とてもよいふれあいの場になったと感じています。老人会のみなさん、ありがとうございました。



とんで・とんで・とんで！ なわとび月間の取組

1月9日～2月7日をなわとび月間とし、さまざまな取組をしました。全校児童になわとびカードが配られ、体育授業や業間をつかっていろいろな種目をできるようにしていきました。運動場になわとび台が設置されると、順番を待つ子どもたちの行列ができました。低学年でもたくさんの子が、二重跳びができるようになりました。業間には運動委員がなわとびカードの種目の検定を担当し、多くの子が挑戦しました。2月ののびのびタイムには、運動委員会主催の「ペアなわとび集会」を行いました。長なわの5つの種目にペアでチャレンジする取組でした。仲よくペアで挑戦する姿と笑顔が見られ、温かな雰囲気の集会になりました。



心の健康について考えよう！

2月10日、第2回学校保健委員会が開かれ、「東部っ子の心の健康について話し合いましょう」というテーマで協議会がありました。当日は、保健委員会の子どもをはじめ、PTAの担当の保護者の方々、職員で、心の健康のために実践したことや感想、意見などを中心に話し合いをしました。第1回の集会で学んだことを生かして実践した内容について紹介し合い、いろいろなストレス解消法があることを知り、参考になった子も多かったようです。

会の最後には、スクールソーシャルワーカーの馬場先生からのお話もあり、大変有意義な会となりました。今回の委員会で得たことを全校に広めていけたらと思います。



元気をあふれ・eyeさつスペシャルウィーク

1月20日～29日に、生活委員会の企画としてeyeさつスペシャルウィークがありました。期間中に生活委員が校内を巡回して、率先して「eyeさつ」をするというものです。期間終了後には、どの学年がいちばん「eyeさつ」ができていたか、生活委員と教員が投票しました。「eyeさつベスト学年」に選ばれたのは...2年生でした！どの学年もこの期間中に気持ちのよい挨拶をする子が一気に増えたことは、何よりうれしいことでした。

(第2弾は2月20日からスタートします)



東部っ子・フォトギャラリー

笑顔があふれる東部っ子の活動を紹介！(OSA.T)

